

KS KS

# かがやき

ひかり福祉会広報 vol. 96

師走号  
2016

特 集

「居宅介護事業所 ヘルプもあ」の実践  
～ 今よりもっと良い生活を！ ～



2000年12月12日 第三種類郵便承認

毎月(1・2・3・4・5・6・7・8の日)発行

## C O N T E N T S

やまゆり園事件を受けて ··· P 2、P 3  
27年度決算報告 ······ P 6、P 7

居宅介護事業の実践 ······ P 4、P 5  
寄付お礼／編集後記 ······ P 8

■連絡先：〒526-0822 滋賀県長浜市鳥羽上町68-1 ひかり福祉会 法人事務センター (TEL:0749-63-5711)

URL <http://www.hikari-fukushi.net/>

■編集人：社会福祉法人 ひかり福祉会 後援会

人を思いやる暖かく優しいこころを太らそう

理事長 立岡 晃



## 津久井やまゆり園の 事件から4ヶ月

事件から4ヶ月

殺傷事件から

## 見えてくるもの

誰であり、どのような理由があろうが人を殺めたりしてはいけないのは皆さん知っています。でも現実にそのような大事件がおこつてしまつたのです。悔しく、悲しく、切

なく、このような事が再び起  
こらないようにと祈る心境で  
す。

ひかり福祉会では家族会談会の皆さん方が事件直後懇親会を開きました。（内容詳細は次頁）私としては、ただ二つ、ひかり福祉会の家族の皆さんのがめざす視点が素敵でした。  
私は、思うのです。一人殺せば殺人ですが、戦争は人を殺すことを奨励しました。この大きな違いを皆さんはどうに思われますか。又、日々のニュースでも親が幼子に手をかけたり、高齢夫婦が手をかけあつたり等と各地で悲しい報道が続いています。

■「」の子らを世の光に

福祉の思想

それぞれの事件にはそれを  
他の個人的、社会的理由・背  
景が潜んでいます。その所を  
しつかり見つめ、手だてを打  
つ事で少しでも悔しく、悲し  
い事件が起きない安心した社  
会をつくることができるのでは  
しょう。

「福祉の思想」から深く学び取る事が責任の一端を担う事であろうと考えます。で、「福祉の思想」って何? 去る10月23日、NHKテレビ番組に藤井克徳きょうされん専務理事が出演されました。多くの人が見られたことで、見てみましょう。

終戦直後に糸賀一雄さんたちが近江学園を立ち上げ、障害の重い仲間たちと暮らしを共にした実践の中の一コマを見てみましょう。

何もできないと思われていい

何も言えず、何もできない  
と思われていた仲間から保母  
さんは学んだのです。この子  
らに教えていただいた人間の  
姿、「この子らこそ世の光」な  
のです。藤井さんは語りかけ  
ました。

なく、この事実を見ることが  
できなかつた私たちの眼が重  
症であつたのである』  
(NHKブックス／福祉の思  
想 P 173 より)

た寝たきりの男の子のおむつ交換をしている時、懸命におむつ尻をあげようとする動きが保母さんの手に伝わり、保母さんはハツとされました。『重症心身障害のこの子が、ただ無為に生きているのではなく、生き抜こうとする必死の意欲をもち・・・生活していると』いう事実を知るに及んで・・・その子の生活の奥底を見るとのできなかつた自分を恥ずかしく思うのであつた。重症な障害者はこの子たちばかりでなく、この事実を見る限りのできなかつた私たちの眼が重

太らせねば・・・その上で、  
と横の織りなすバランスが大切だ、と全国に訴えられたのです。  
いたわり、思いやり・・・  
それはわかつていても事件は起ころうです。では私たちは何をなすべきか、その背景を見つめたとき、私たちは自分でなければできない事、少しで良いのです。自分のできる思いやりの暖かなこころを家庭に、地域に、社会に広め、積み上げていくことです。それならできます。広めていこうではありませんか。



## 利用者、家族、職員、理事、手を携えて運動を！！

家族懇談会



ひかり福祉会理事会では、津久井やまゆり園での痛ましい事件を受けて、去る8月23日に家族懇談会を実施しました。事件後に出した法人としての見解、全国手をつなぐ育成会からの声明文を確認し、家族の皆様からご意見を出されました。参加されたご家族からは、「この間の事件とともに、保育園や老人介護の問題も、マスコミや国会、

地方議会で取り上げられるもの、一向に予算は増えず改悪の方向ばかりであることが根本にあるのではないか?」「手を携えて国への運動を強めよう!」という力強い発言がありました。

また、それぞれの利用者・家族が重度化、高齢化され、毎日の生活がより一層困難を極めていると、深刻な実態を訴えられました。

法人の運営に対するシヨーネステイとまとの再開についても強く要望されました。医療的ケアの必要な人もびわこ学園だけでなく、自宅から近いところに作つてほしい、家族が運転できなくなつても会いに行きやすい施設を作つてほしいと、切実な要望でした。

家族の生活を支えることの重要さとその重みを、今までにも増してひしひしと感じました。

(ひかり福祉会  
理事 海藤 恵子)

### 参加されたご家族の思い (参加家族 13名)

Aさん

..容疑者が元職員だったことがショックだった。職場環境に要因となるストレスはなかつたのか?職員が働きやすい環境を整える必要があるのではないか。

Bさん

..職員の給料は保障できているのか?

Cさん

..職員を募集しても、なかなか人が来てくれないと聞いている。福祉の仕事が魅力ある職場になつてほしい。

Dさん

..職員がゆとりをもつて利用者に接してくれることを希望する。

Eさん

..職員が変わつていつても、ひかり福祉会が大事にしている理念をしつかり継承していつてほしい。

Fさん

..利用者への向き合い方や資質向上のための教育や研修をしつかりしてほしい。

Gさん

..若い人たちがグループホームの職員としてやつてほしい。弱いものをいじめる社会になつてしまつてほしい。

Hさん

..弱いものをいじめる社会になつてしまつてほしい。保育、介護、医療、福祉に国がもつと責任を果たしてほしい。

Iさん

..この悲しい事件を福祉職場改善の機会として、運動への力にしていこう!

## 特集

# 「居宅介護事業所 ヘルプもあ」の実践 ～今よりもっと良い生活を！～



「ヘルプもあ」はひかり福祉会の居宅介護事業所として、2015年10月に立ち上がりました。手探りの中で始まりました

が、法人の作業所・ホームの利用者さんに加え、湖東・湖北地域にお住いの障害のある方の利用もどんどんと増えてきています。

### 身体介護・通院介助や家事

援助などの居宅介護、重い障害のある人の日常生活や外出支援をさせていただく重度訪問介護、行動上の困難がある方の介護・援助をさせていたただく行動援護、移動や外出の支援をさせていただく移動支援など、生活に必要な様々なサービスを提供しています。

### ■彦根市在住の女性

Aさん

今年の4月からサービスを利用開始。買い物支援や家事援助、お子さんの保育園の送迎にサービスを利用。ご自宅からお店まで送迎し、献立や買う商品のアドバイスをしながら一緒に買い物をします。「相談しながら買物ができるので安心感がありました。一人で全部しないといけ

いと思うとしんどいけれど、誰かに手伝つてもらえると思うと、気持ちが楽になった。体調が悪い時、自分でするところが難しい時、サービスを利用でき、助かっている」とのこと。

サービスの利用が実際の助けだけでなく、精神的な支えになつていることも大きな役割です。

### ■長浜市グループホーム

入居男性 Bさん

月に2度、買い物や散髪に行くためサービスを利用。この日は鞄を買いに出かけました。売り場を確認し、一緒に寄り添いながらお買い物のお手伝い。いろいろな商品を手取り、これだ！というものを探します。普段は作業所で働き、グループホームで生活しておられるBさん。なかなか一人では買い物に行くことができないため、移動支援や買い物支援はBさんの楽しみになっています。また実家の帰省にもサービスを利用し、ヘルパーさんと一緒に公共交通機関を利用して一緒に帰ります。

サービスはBさんの生活を豊かにするための大切なもの



【お問い合わせ先】 ヘルプもあ  
0749-49-3788 (電話) 0749-47-4870 (FAX)

### ショートスティほたる 事業開始

場 所： 米原螢の家内（米原市池下1030）  
申請認可日： 2016（H28）年11月01日付  
利用条件： 在住市町より短期入所の支給決定を受けておられる方  
対象者： 湖北圏域（米原市、長浜市）在住障害のある方【女性に限る】

障害のある方の自立を目的に、地域において共同して日常生活を送ることを目的に事業を開始します。定員が1名ということもあり、利用ニーズには応えきれないこともあるかと思いますが、少しでも快適に過ごしていただけるよう取り組んでいきたいと考えています。



■彦根市在住女性 Cさん  
歯科通院にサービスを利用されました。今までは母親とタクシーで歯医者まで通院していました。ご家族も高齢になられ、将来のことを考えてサービスの利用をはじめました。今までタクシーを使つていきましたが、ヘルプもあの「有償移送サービス」を使うことで、費用負担も抑えて通院することができるようになりました。今後、その他の通院にもサービスの利用を考えられます。

この他にも、自宅に訪問させていただいての食事作りや入浴の介助と、サービスは生活の様々な分野に渡ります。生活に関する困りごとや、「こうしたい」というニーズは日常的にあふれています。  
まだまだ今後整備していく中で、利用いただいた皆さんに「利用してよかったです」と思つてもらえるサービスの提供を目指して頑張っていきたいと思います。

# 社会福祉法人ひかり福祉会 2015(平成27)年度 決算報告

## 決算報告 Q&A

ひかり福祉会の決算報告について、ひかりさんの質問に谷口税理士がわかりやすく答えて下さいました。

谷口税理士（ひかり福祉会顧問税理士 ダンディな税理士）  
ひかりさん（ひかり福祉会4年目 生活介護事業所で支援員として奮闘中 数字が少々苦手）

### ◆ 決算書一日々の実践が数字にあらわれる

ひかりさん、お久しぶり。2015年度のひかり福祉会決算書がでたよ。もう、見た?

先生、ここにちは！数字がいっぱい、何をどう見たらいいのか…。

決算書には、日々のひかりさんの実践が数字としてあらわされているんだよ。たとえば、「表2 事業活動計算書」の中の「障害福祉サービス等事業収益」を見てごらん。事業活動計算書というのは、1年間の事業活動による収入と支出の結果だよ。そして、障害福祉サービス等事業収益というのは、生活介護事業所やグループホーム、計画相談事業などの收支のこと。

ということは…わたしの毎日の実践は、ここに数字として含まれているんですね！

えっと、当年度5億9446万7478円、前年度6億699万3728円…あれ！前年度に比べて1232万6250円減ります！

そうなんだ。昨年度に比べて、障害福祉サービス等事業収益が収入減ということになる。

収入減になつたのは、なぜだろう…。まずは、利用者数が減つたということが考えられますよね。そういうえば、うちの生活介護事業所では、入所施設への移行で退所された方や、介護施設との併用となり、通所日数が減つた方がおられました。他の事業所なら、希望の就労先に就職して退所ということもあるかもしれませんね。それから、うん…。

どうしたの？

利用者数が減つたとなれば…支援員としては、日々の実践について考えざるをえません。ひとりひとりの利用者に対し、最善で最適の支援が提供できていたか、十分に満足ややりがいを感じていただけていたか…。

そうだね。もちろん、この障害福祉サービス等事業の収入減の理由が、単純に利用者数の減少だけによるものとは言えない。あくまで、事業活動計画書は、前年度との差をあらわすものだ。他の詳細なデータからも分析しないとね。だから、経営委員会では、この決算書をもとに多角的な検討をしていくよ。大切なことは、ひかりさんのような現場の職員も、まずは決算書に興味をもつてながめ、疑問を見つけることかな。そして、数字を切り口に、こうやって1年間の実践をふりかえるきっかけにしてほしいな。

## ◆ 決算書――まずは、じっくりながめよう

先生、他にも表がありますね。

社会福祉法人会計では、決算書として①貸借対照表  
金収支計算書 ②事業活動計算書を作成するよ。それぞれ役割があつてね。たとえば、貸借対照表は法人の財政状況を示しているし、資金収支計算書は法人に入ってきたお金の動きを示している。この3表を組みあわせた情報から社会福祉法人は意思決定を行い、公益性と収益性を実現していくんだ。

公益性と収益性、どちらも…ですか？良質な福祉サービスを提供する公益性と、利潤を求める収益性って、相容れないイメージです。

実は、平成12年の介護保険法により、福祉事業の概念が、公的負担の原則から、受益者負担の原則へと変えられてしまつた。それともない、社会福祉法人も自助自立のための収益性が求められることになつたんだ。このようなことには声があげつとも、それでも現実に対応していかなくてはならない。

厳しい現実です…。公益性とは、わたしたちの仕事でいえば、障害をもつた利用者への良質な福祉サービスの提供ですね。そして、良質な福祉サービスの提供のためには、建物や車両、人など、資金が必要。だから、収益性なのですね。そして、この良質な福祉サービスの提供が、将来にわたつて維持されなければなりませんね。だつて、「経営ができるなくなつたから、明日から施設がなくなります。」というのでは困ります！

そのとおり。将来にわたつて公益性が提供できること、そのため収益性の維持ができることが大切だね。だから、社会福祉法人としての存在意義をふまえた、公益性と収益性を実現できる「強い組織づくり」が必要ということになるね。

先生、「強い組織づくり」に向けて、わたしは何をしたいですか？

まずは、ひかりさん自身の事業所の会計、つまり決算書や予算書にしつかり目を向けてほしいな。会計の目的は、事業活動の現状と課題を「数字」という情報であらわすことにあるんだ。その数字という情報から、将来を予測して予算に反映させていくんだよ。

わかりました！わたしも事業所の決算書から、日々の実践がどう数字としてあらわれているか、問題点は何か、今後必要なことは何か、それを予算にどうもりこんでいくか：事業所のみんなと考えてみます。

そうやつてつくられた各事業所の事業計画が、ひかり福祉会全体のめざす方針と一体になつたとき、それが強い組織づくりのもとになつていくからね。来年度の法人の予算がたてられていくからね。ひかりさん、がんばってね！



2000年12月12日

第三種類郵便承認毎月(1・2・3・4・5・6・7・8の日)発行

## ひかり福祉会及び事業所へのご寄付ありがとうございました【寄付金・物品等】

(平成28年4月1日～28年9月30日 敬称略 順不同)

## 寄付物品

井川 和也	伊藤 有香	北村 美保	上坂 千鶴	古野 広文	小林 伸也	澤 和彦
志萱 奈月	柴田 欣則	柴田美和子	清水 聰子	下野 修二	谷利 啓子	瀧本 靖子
谷澤 恵裕	田中智比呂	丹部 正道	力石 行	寺村 清次	寺村美津子	飛田ゆかり
富尾 京子	長澤 政弘	中島とも子	中町 学	中村 安夫	中村 由藏	西浦 正和
長谷川丈篤	疋田 憲治	樋口 高年	藤井あゆみ	福戸 康介	伏木 亜希	藤野 信敏
文室 宗実	古川 敏	堀田 博道	松居 治男	松田 直也	三輪 昌宏	山本 正和
山本まどか	福永					

関西ハム株式会社 岸田種苗 滋賀女子短期大学 長浜市北郷里民生委員会  
長浜市老人クラブ連合会高月支部

## 寄付金

海藤 恵子	川瀬 源信	上坂 千鶴	谷口 新三	丹部 君尾	橋本 昌則
新海クローバーの会	長浜市北郷里民生委員会				

## 40周年式典でご祝儀を頂いた方

片山 喜一	川瀬とし江	坂井虔・和子	酒井助太郎	谷口謙太郎	丹部 君尾
中川 道子	橋田 静子	樋口 英彰	森 喜昭	山口 千晶	
アイコラボレーション	青い鳥会	あおぞら福祉会	あゆみ福祉会	NPO きらら	
NPO振興センター	おうみ福祉会	大木会	大阪さつき福祉会	おおつ福祉会	蒲生野会
(株)中島商事	(株)バイオコーポ	きぬがさ福祉会	きょうされん滋賀支部	湖北会	
きょうされん理事長西村直	さわらび会	滋賀県障害児協会	滋賀第一法律事務所	障全協	
社会福祉法人グロー	長浜市手をつなぐ育成会	長浜ワイズメンズクラブ	虹の会		

## 社会福祉法人 ひかり福祉会



## 編集後記

去る10月22日・23日きょうされん第39回全国大会inくまもとが「障害者権利条約をこの国の文化に～ハンセン病・水俣病の学びを明日に生かし平和をつくる～」と題し、開催されました。ステージ企画では胎児性水俣病の金子さん、ハンセン病元患者の志村さん、安永健太さん死亡事件のお父さんと弟さんが当事者としての深い思いを語られました。

水俣病の問題から60年余、未だ根本的解決には至っていません。そして今回の地震災害です。厳しい状況の中でも障害のある人たちを支えていく施策が国・自治体には求められています。

スローガン「がまだすばい熊本」は、精を出す・頑張る熊本という意味だそうです。一人一人の力が合わさればきっと大きな頑張りになるはずです。



## ◆就労移行支援・就労継続支援B型・生活介護◆

ひかり園 輝湖里 ひので作業所

友愛ハウス ワークセンター糸

たんぽぽ作業所 セルプひこね

HEART WORK 結 工房ふれっしゅ

彦華堂

## ◆グループホーム◆

長浜かざぐるまホーム 長浜里の家

米原螢の家 ひこねたんぽぽホーム

ひこね芹川ホーム ひこねひまわりホーム

ひこね七里ホーム ひこねわたぼうしホーム

## ◆日中一時支援・短期入所◆

ひかり園 ひので作業所

ショートスティホタル

## ◆相談支援・計画相談・就労支援・居宅介護◆

障害者支援センターそら

働き・暮らしコト支援センター

相談支援センターあおい ヘルプもあ

■発行人：関西障害者定期刊行物協会 大阪市天王寺区真田山町2-2 東興ビル4F

■編集人：社会福祉法人 ひかり福祉会 長浜市鳥羽上町68-1

■定価：30円